

吉田コミュニティだより

6月号

発行：吉田地区地域コミュニティ運営協議会事務局
0954-43-9380

令和5年度の部会の活動内容をご紹介します！

下の表は令和5年度の各専門部会の活動計画です。これから開催される部会ごとの会議によって、事業内容の詳細が決まっていきます。これらの部会は、吉田地区コミュニティの活動の柱といえる存在で、コミュニティが誕生しておよそ15年になりますが、各部会は、その間に充実した地道な活動を続けてきました。また、部会は区長、各団体の代表、地区推薦者や参加希望者で構成されています。部会員が、年に数回の会議やイベントに参加し、事業実施にご協力いただくことが、地域コミュニティの「すべての人が笑顔で暮らせる吉田を目指して」というコミュニティの理想に繋がっていきます。

【部会の活動計画】

総務広報部会	広報誌（ふるさと吉田産業編含む）の発行、防災活動、交通安全、防犯パトロール、その他ほかの部会に属さない事業（地域コミュニティ女性部、笑ってYわい会）
公民館活動部会	吉田地区体育大会（実行委員会）、吉田地区ボッチャ大会 OR 吉田地区ミニバレーボール大会、早春ウォークラリー、生涯学習
青少年育成部会	青少年育成、学校情報・連携、子育て支援、あいさつ運動の推進、子ども夢会議（PTAとの連携）、ファミリーしめ縄づくり
健康福祉部会	高齢者・障害者福祉事業、健康づくり講演会、グラウンドゴルフ大会、百歳体操グループ合同練習会・体力測定
地域づくり部会	地域産業振興、交流イベント、美化運動、ごみ対策、魚の放流、吉田夏まつり（吉田夏まつり実行委員会）、百年桜ライトアップ、れんげ畑美観創出

部会に参加してみませんか

吉田コミュニティの活動は、部会や実行委員会を中心に運営されています。グラウンドゴルフやウォークラリーのスタッフとして、また、美化運動のゴミ拾いの実働チームとして、幅広く参加していただいております。

現在、コミュニティでは部会員の募集を行っています。上記の活動にご興味のある方や余暇の有効利用、顔見知りを増やす、地域貢献などを考えておられる方は、コミュニティ事務局にご相談ください。



【活動事例】

総務・広報部会（笑ってYわい会）の視察研修の様子です。この時は世界遺産の三重津海軍所跡の勉強でした。

吉田中学校中野校長先生インタビュー

四月に吉田中学校に赴任された中野宗利校長先生にお話を
お聞きしました。吉田中の生徒の印象はお聞きすると「素
直で真面目な子が多い」ということでした。半面、アピール
が苦手なところもあり、その解消のために集団の中で自分を
主張する練習の場として「全校スピーチ」などに取り組んで
いるということでした。

地域との関係については、中学校は吉田地区の住民の皆さ
んに支えられていると実感しており、特に体験的なものにつ
いては、住民サポートが欠かせないということでした。ま

た、吉田の歴史をコミュニティで作成した「ふるさと吉田」を教科書として、生徒が学習する機会も検討して
いるということでした。

趣味は、気分転換のテレビの視聴で木村拓哉主演のドラマとかも観られるそうです。また、以前はバイクツ
ーリングやバドミントンやテニスもされていましたが、最近は忙しくてできていないということでしたので、
事務局長も参加しているテニスサークルにお誘いしました。

その他に、吉田地区を網羅しているケーブルテレビ網の有効活用の話などでインタビューも盛り上がりました。
中野校長先生、貴重な時間をありがとうございました。



健康特集
NO! 誤えん

【健康特集】 「誤えん性肺炎予防」・・・NHK 健康c hから

食べ物や唾液は本来食道に送られるものが、誤って気道に入り込んでしまうことを「誤えん」といいます。
誤えんによって起こるのが、「誤えん性肺炎」です。65歳以上の高齢者に起こる肺炎の多くを占めると言わ
れています。今回は「食事による誤えん」を防ぐ方法をNHKの情報からご紹介しますので、健康維持の参
考にしてください。

1.姿勢を正す

食べるときは姿勢を正し、飲み込むときは背筋を伸ばして、あごを引き気味にすること。

2.少しずつゆっくり食べる

誤えんを防ぐためには、意識して少しずつゆっくり食べることが大切です。食べ物を口に入れすぎず、口
の中にあるものを全部飲み込んでから次を入れるようにしてください。

3.空飲み込み

食事中にむせたり、のどに食べ物が詰まっているように感じたりしたら、口の中に食べ物がない状態で「ご
っくん」と唾液だけを飲み込む空飲み込みをしてください。

4.調理を工夫

高齢者など飲み込む働きが落ちている人には、あんかけのようにトロトロしたものが誤えんを起こしにく
くします。飲み込みづらい食品や飲み物には、かたくり粉や市販されている「とろみ剤」でとろみを付ける
など調理を工夫することが誤えんを防ぎます。

編集後記

6月といえば「梅雨」のシーズンです。最近は雨の降り方も50年に一度の雨とか線状降水帯の大雨とか
とにかくその量が以前より増えているように感じます。「早めの避難」に心がけてください。